

# 2021年度 トライアル実績

ジョブ型 研究インターンシップ



会員企業 48社

- ◆ 提示・募集 **19** 社 ※ 令和3年12月24日時点
- ◆ JD数 **63** 件 (募集人員75名)

**JD**

(ジョブディスクリプション)



募集

**63**件



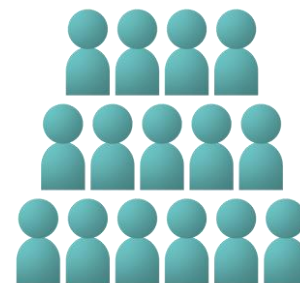
会員大学 51大学

- ◆ 学生情報登録人数 **304** 名 ※ 令和3年12月24日時点
- ◆ 応募人数 **86** 名

**博士学生**

応募

**86**名



ジョブ  
マッチングサイト



マッチング成立数

**23**名

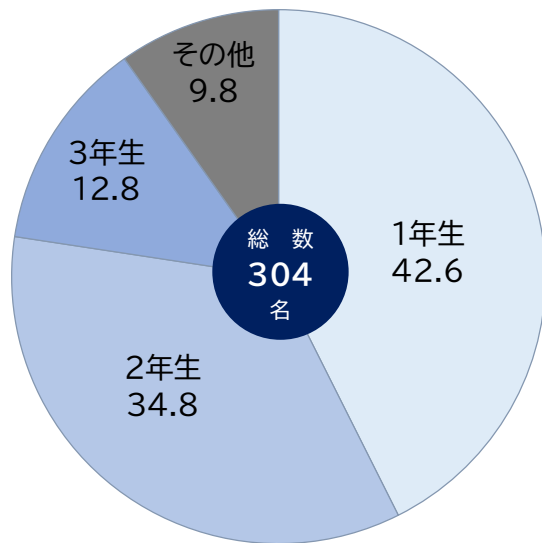
1年 13名

2年 7名

3年 3名

# ジョブ型 研究インターンシップ登録者について

## 学年



## 学生登録者総数

304名

(内訳)

1年生

130名

2年生

106名

3年生

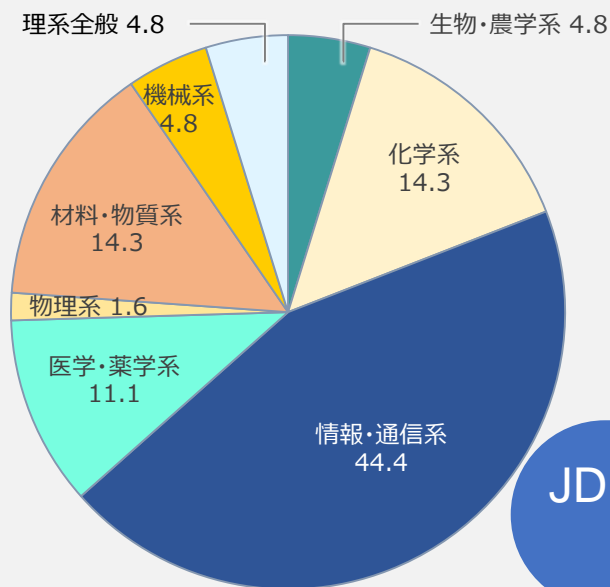
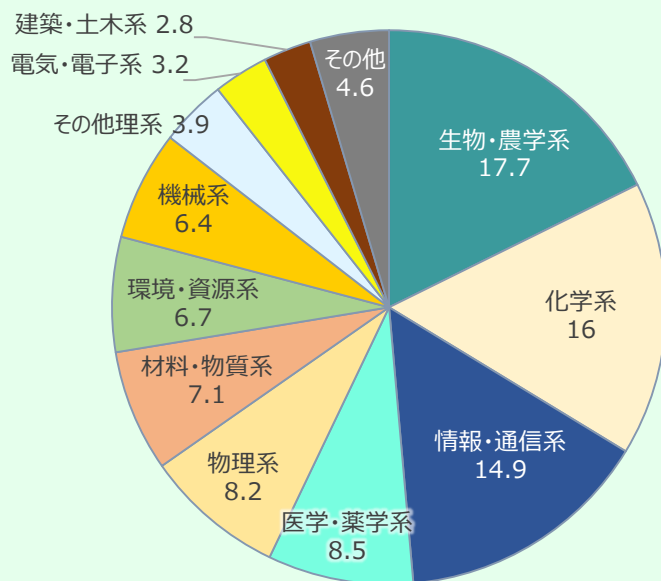
39名

その他

29名

※ 令和3年12月24日時点

## 登録者の研究分野



JDの求める分野  
(事務局推定)

# 当インターンシップを実施した企業の反応

～実施企業へのアンケート結果より

## 質問Ⅰ

受入学生のインターンシップでの活躍の印象について教えてください。

(n=22)\*

期待を下回った 5%

期待通りの取り組みだった 9%

期待を大きく上回った

27%

「期待を大きく上回った」、  
「上回った」との回答が

**8割以上**

期待を上回った 59%

## 質問Ⅱ

インターンシップ終了後、参加学生に採用に関する案内を行いましたか。(n=22)\*

申し上げられません 5%

その他 9%

はい(案内済み)

32%

「はい(案内済み)」、  
「案内する予定」との回答が

**5割**

案内する予定 18%

新卒採用の時期になったら  
検討する予定 18%

いいえ(採用関連案内  
はしない予定) 18%

「期待を(大きく)上回った」  
との回答の主な理由  
(選択式・複数回答可)

- 自発的に任せた仕事を進めてくれた。
- チームメンバーへの確認・相談が適切であった。
- 社員とのコミュニケーションがスムーズだった。
- 任せた業務で十分な成果を上げた。 他

上記設問にて「はい(案内済み)」と回答したケースにおける  
学生の選考状況としては…

「内定(入社意思確認済み)」と「学生からの応募待ち」で  
**8割強**を占めている。

\* 全マッチング企業のうち、2022年4月末時点でインターンが完了した22名分の回答

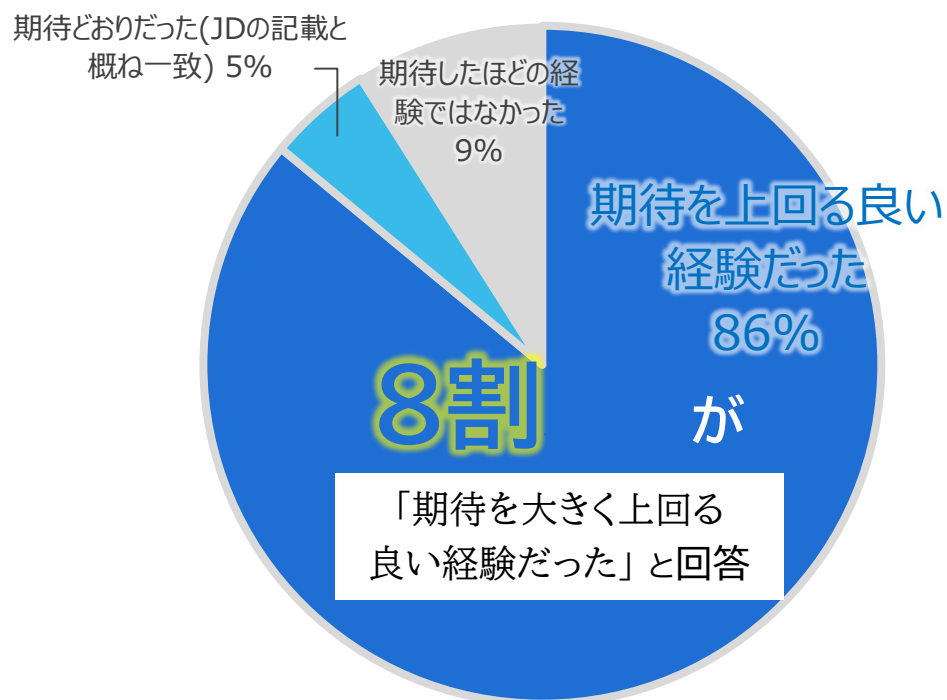
# 当インターンシップへ参加した学生の感想

～参加した学生へのアンケート結果より

## 質問Ⅲ

受入先でのインターンシップ全体の感想について教えてください。(n=22)\*

回答の理由(自由記述)



● 博士卒の人材が企業で働く際にはどういうことが求められるのかを知ることができた。

● 研究知識や技術を高めると同時に、企業内で働くとはどういうことかを体感できた。また、視野が広がり、大学での研究テーマの発展のさせ方など、参加前よりも柔軟な考え方が出来るようになったと思う。他

\* 全マッチング企業のうち、2022年4月末時点でインターンが完了した22名分の回答

# 当インターンシップへ参加した学生の感想

～参加した学生へのアンケート結果より

## 質問IV

インターンを通して得られた学び・気づきを教えてください。(自由記述) (n=22)\*

- 専門が異なる人々との協働を通じて、視野を広く持つことの重要性を学んだ。

- 企業の研究開発では、時間の制約がある中でいかに価値を見出すかが非常に重要であることを身をもって学んだ。

- 複数の部署と連携して働く際のマネジメント能力。

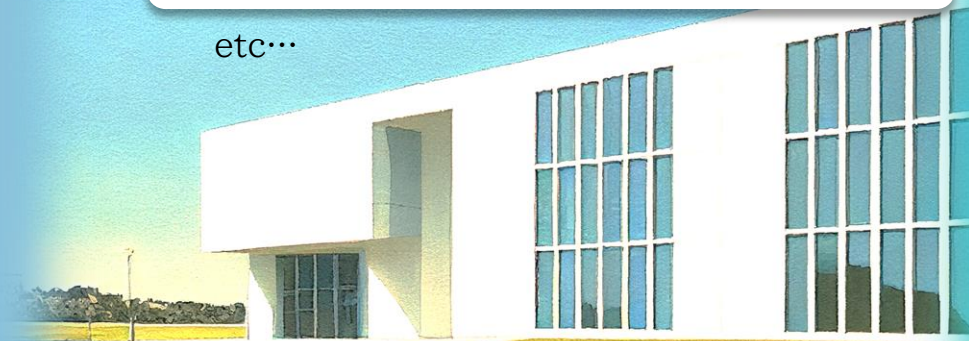
- 自分の長所と短所を外部から評価してもらえて自信が持てるようになった。また、研究に必要な技術や知識、考え方は、自分の専門分野以外にも繋がっていることがわかった。

- 現場で研究をする実感、会社のカルチャー、雰囲気。企業研究の考え方、速さ。安全性への高い意識。

- アカデミアでの研究と産業界での研究の違いを知ることができた。

- 同じ部署の方々と交流する中で、自分の趣向や大学院で培ってきたスキルについて客観的に知ることができた。

etc...



\* 全マッチング企業のうち、2022年4月末時点でインターンが完了した22名分の回答